MI_2218：卓上型ユニットおよび床置き型ユニットでの排水ポンプ付替え説明書

CMP & SCC

60分

標準

2024年7月23日

テーマ

SCポンプ卓上型および床置型ユニットの改修マニュアル。

このマニュアルはSelfCookingCenterシリーズ（インデックス：E、G、H、I）の卓上型および床置型ユニットのSCポンプの改修と交換について説明しています。

対象となる製品/アクセサリー

CombiMaster Plusおよび SelfCookingCenter電気式とガス式

- 6-2/3; XS
- 6-1/1
- 6-2/1
- 10-1/1
- 10-2/1
- 20-1/1
- 20-2/1

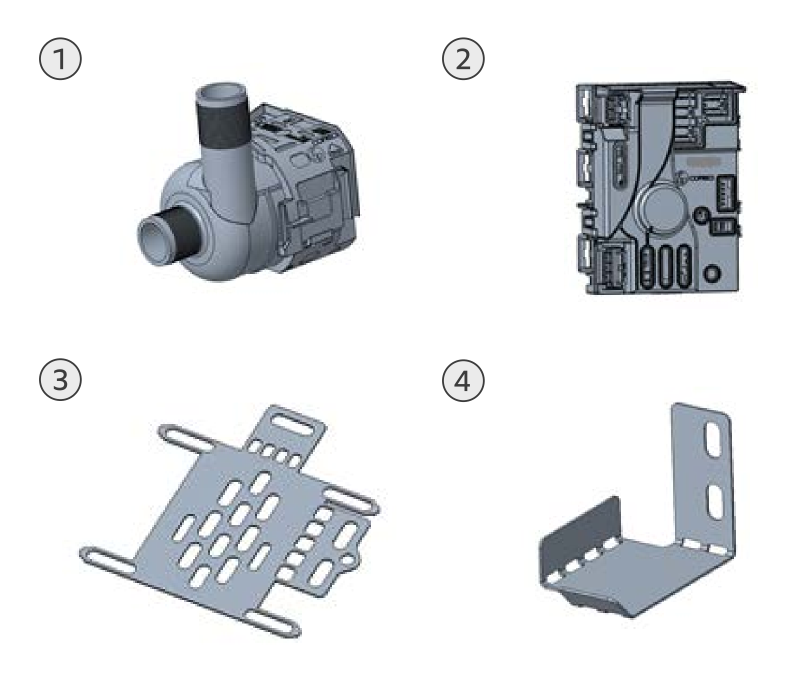
必要な工具

- 標準

必要となるコンポーネント

電子装置を含むSCポンプのキット：品番87.01.954Sは、以下のコンポーネントを含んでいます：

コンポーネント	品番
排水ポンプ200-240V 50/60 01/23	56.01.949
ハウジングを含む制御電子装置01/23	40.07.630
ケーブル：KD*61-202用SCポンプ	40.07.755
ケーブルW89：アースのタップ	40.07.975
SCポンプ61-202*KD* 01/23のホルダープレート	56.02.049
SCポンプ*KD* 01/23の電子装置のホルダー	56.01.849
接続端子 WAGO 221*5極*4mm^2	40.07.972
六角ネジM 4x10	1004.0666
フランジナットM4、 首下に歯が付けられているもの	10.00.916
フランジナットM6、 首下に歯が付けられているもの	10.00.709
ケージナットM6	1106.0802
ケーブルタイ145 mm/3.4	4005.0101



1	排水ポンプ200-240V 50/60 01/23
2	ハウジングを含む制御電子装置01/23
3	SCポンプ*KD* 01/23の電子装置のホルダー
4	SCポンプ61-202*KD* 01/23のホルダープレート

一般情報

推奨される防護装備を着用し、怪我をしたり機器を損傷したりしないよう、注意深くマニュアルに従ってください。

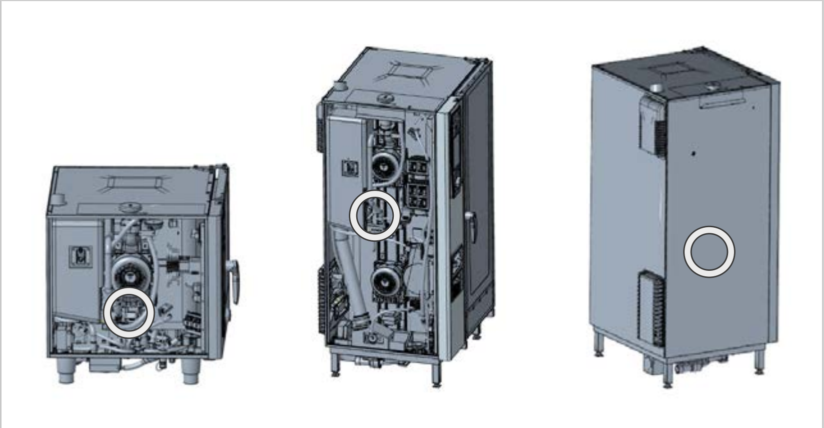
注記

コンポーネントの取り付けをサービスレベルに記入します（タブ「コンポーネントの交換」）。これはメンテナンス履歴の一部です。

ターゲットグループ

- 本書は、トレーニングコースおよび安全に関する指導を受け、メーカーから認定と研修を受けた技術者を対象としています。
- 設置、検査、メンテナンスおよび修理作業は、訓練を受けた技術者だけが行うことができます。
- 点検、メンテナンス、修理は、メーカーから認定された技術者だけが行うことをお勧めします。
- お子様はユニットを使用、洗浄、メンテナンスすることはできません。ユニットは、遊ぶために使用しないでください。これは、監視のもとであっても許可されません。
- 身体的、視聴覚的、あるいは精神的な障害のある人、または経験あるいは知識が不十分な人は、ユニットを使用、洗浄、メンテナンスすることはできません。ただし、このグループの人々が、安全に関する責任者によって監督され、この装置の危険性を認識させられている場合は、この限りではありません。
- 事故の危険や物的損害を防止するため、メーカーは技術者が定期的にトレーニングや安全説明会に参加することを推奨しています。

取り付け位置



安全上の指示

⚠ 危険

電源に接続する際の高圧
高電圧を扱う際には人命の危険が生じるおそれがあります。
- 電源との接続を切ってください。
- ユニットに通電されていないことを確認してください。

⚠ ご注意

本体の鋭いエッジ
作業の際に、ユニット内のボディーの鋭いエッジで切り傷を負うおそれがあります。
保護用手袋を用いてください。

⚠ ご注意

設置の際の挫滅のおそれ
指、手、足がユニットに挟まれて挫傷する危険があります。
- 設置の際には適切な保護服を着用してください。
- ユニットは、所定の持ち上げ位置でのみ持ち上げます。

⚠ ご注意

ポンプに液体が残っていると、けがを負うおそれがあります。
ポンプ内に少量の液体が残っている可能性があります。この液体の残留物はクリーナの残留物を含んでいる場合があります。
- 規定に従って保護服、手袋、保護マスク、密閉型の保護めがねを装着してください。
- 皮膚に接触した場合は、十分な量の水で患部を洗浄してください。

修正ログ

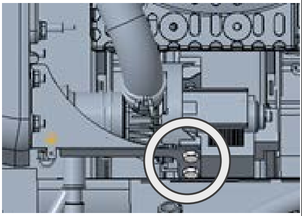
この説明書の前バージョンの変更事項:
- 以下のグラフィックと表が追加されました：
  SW1
  CombiMaster & SelfCookingCenter
  CombiMaster Plus & SCC

作業手順 - 卓上型ユニットおよび床置型ユニットの排水ポンプの改修マニュアル

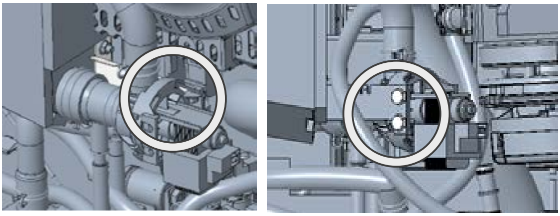
✔ ユニットが非通電状態で、左のサイドパネルが開いている。
1. 排水ホースを使ってスチーム発生器を空にします。
2. ポンプの電子装置の接続を外します。

3. 排水ポンプをポンプホルダーから取り外します。

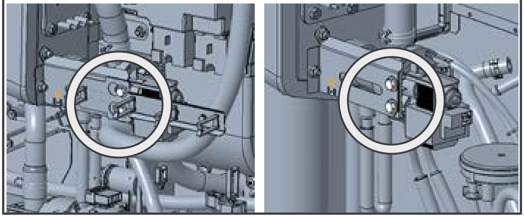
インデックスH/I 電気式



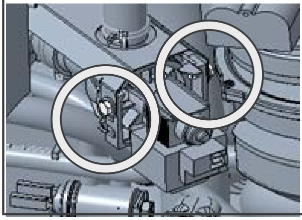
インデックスH/I ガス式



インデックスE/G 電気式

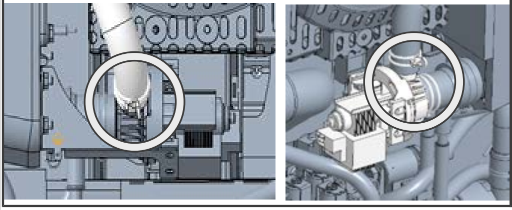


インデックスE/G ガス式

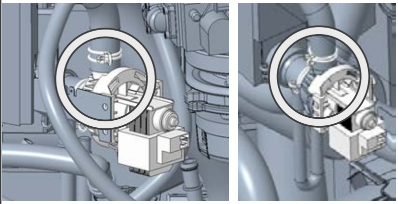


4. ホースクランプを緩め、排水ポンプを取り外します。

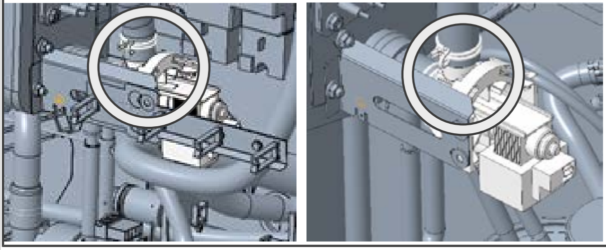
インデックスH/I 電気式



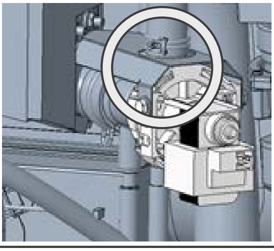
インデックスH/I ガス式



インデックスE/G 電気式

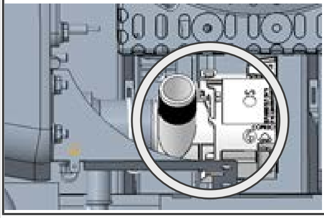


インデックスE/G ガス式

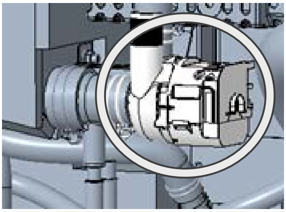


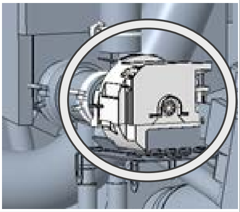
5. 新しいSCポンプを差し込みます。

インデックスH/I 電気式

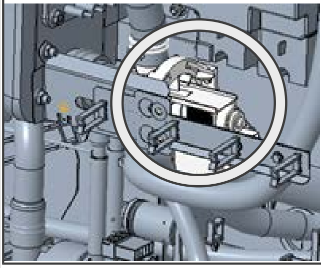


インデックスH/I ガス式

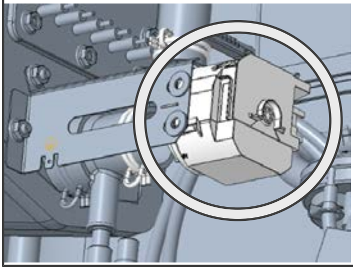




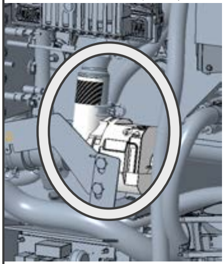
インデックスE/G 電気式



インデックスE/G ガス式

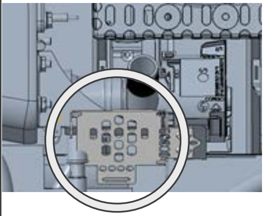


インデックスI/J 電気式（6-2/3；XS）

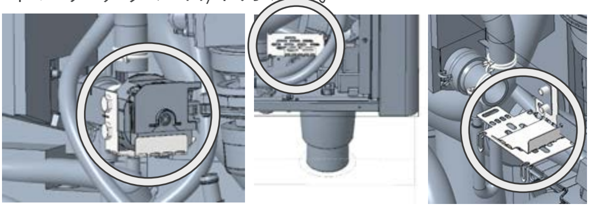


6. SCポンプホルダープレートとSCポンプ電子装置のホルダーをねじ込みます。
   注記：排水ポンプが支持されるように、SCポンプのホルダープレートを曲げて所定の位置にセットします。

インデックスH/I 電気式

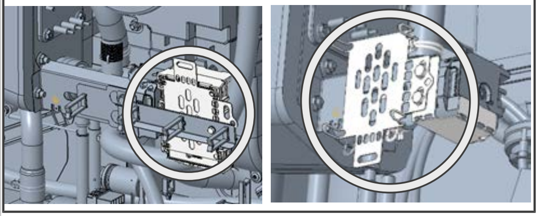


インデックスH/I ガス式

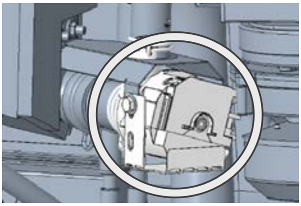


注記：排水ポンプの取り付けの前に、SCポンプの
電子装置のホルダーを部分的にネジ止めする必要があります。

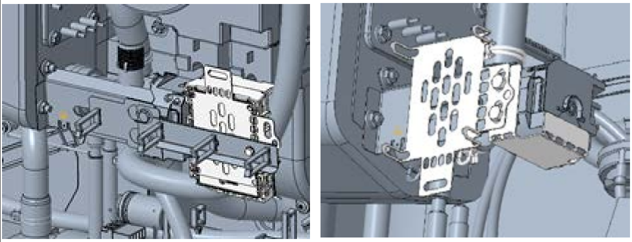
インデックスE/G 電気式



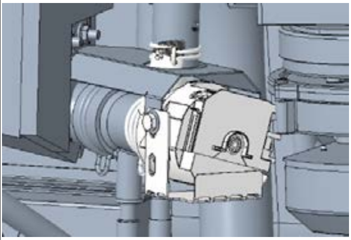
インデックスE/G ガス式



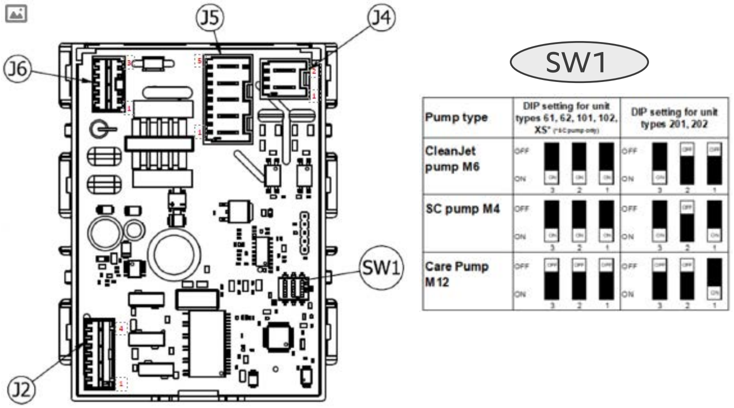
インデックスE/G 電気式



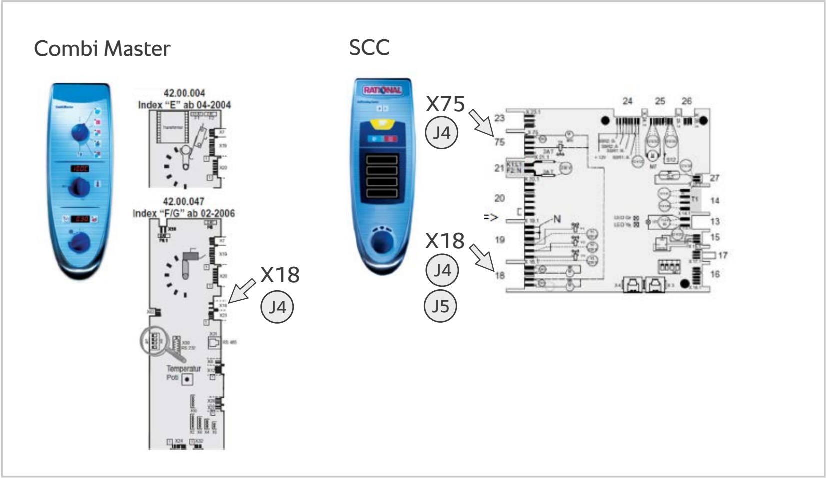
インデックスE/G ガス式



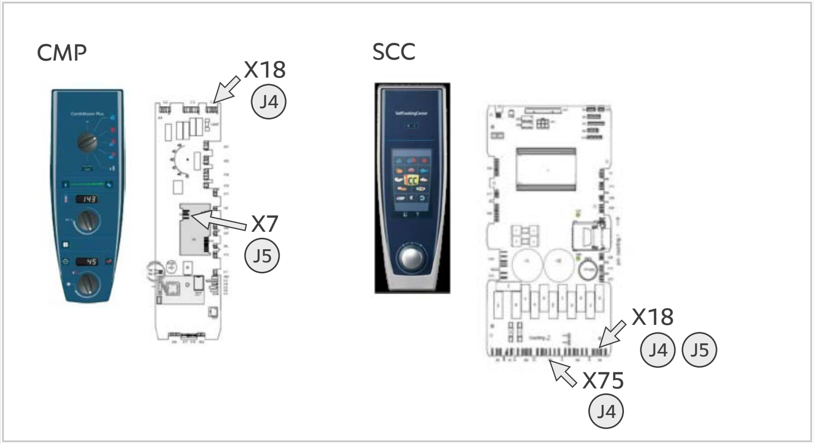
7. 3本のケーブルすべてを制御ボードに接続します。
   注記：すべてのケーブルはポカヨケです。DIPスイッチはユニットに合わせて設定する必要があります。
   - （1）制御ボードの電圧供給
   - （2）ケーブルハーネスからの接続プラグ（プラグが付いていない場合はL1、N、PEに注意してください）
   - （3）SCポンプと制御ボードの接続
   - （4）表に記載されているシフトポジションに注意してください。



J6	Power Supply（200-240 Vac / 50-60 Hz / 0.4 A） J6.1：L J6.2：N J6.3：Earth
J5	再循環ポンプオンスイッチ J5.1：L1 J5.2：N J5.3：No connection J5.4：No connection J5.5：Earth
J4	SC/Care pump ON switch
J2	Motor output J2.1：Earth J2.2：Motor output – W phase J2.3：Motor output – U phase J2.4：Motor output – V phase

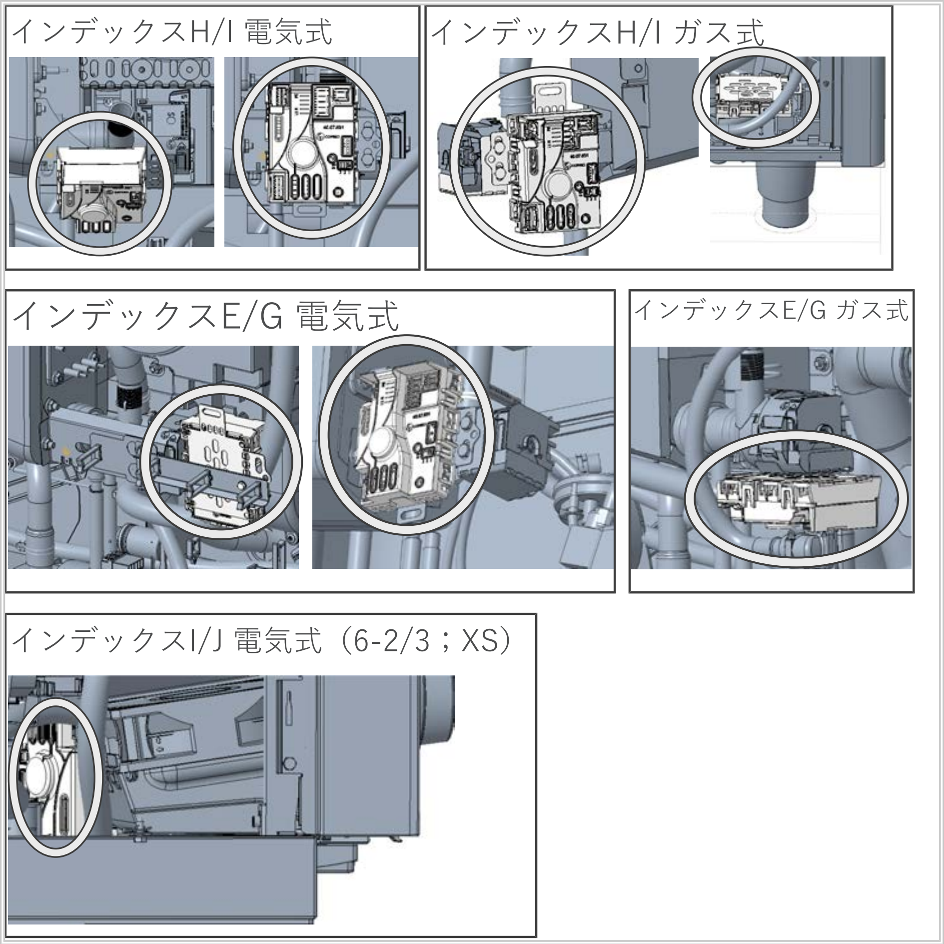


Combi Master		SCC	
J4	X18 SC – Pump M4	J4	X75 - Care Pump (only Index E) M12 X18（1-2） - SC - Pump M4
		J5	X18（4-3） - Cleanjet Pumpe M6

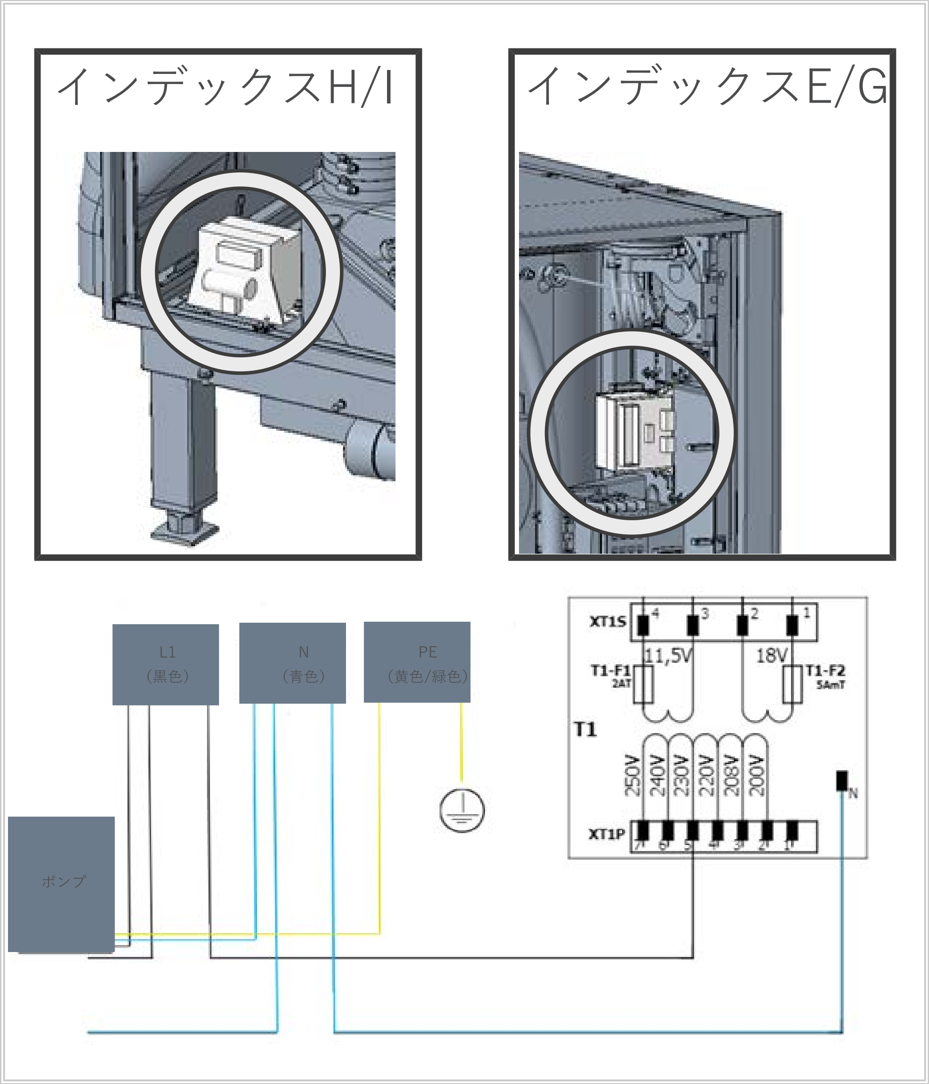


CMP		SCC	
J4	X18（1-2） - SC Pumpe M4	J4	X18（1-2） - SC Pump M4 / X75 (2-5) Care Pumpe M12
J5	X7（2-3） - Cleanjet Pump M6 Index I	J5	X18（4-3） - Cleanjet Pump M6

8. 制御電子装置をSCポンプの電子装置のホルダーに差し込みます。
   注記：制御電子装置を支持するために、4本のハンドベンディングストラップを曲げます。



9. 接続端子WAGOを使用して電源を確立します。
   給電線L1（黒）と N（青）を切断します。
   端部をそれぞれ接続端子WAGOにつなぎます。PE（黄色-緑色）は付属のケーブルで接地されるため、切断する必要はありません。



>> これで改修の完了です。

10. 機能テストでSCポンプの動作を検査します。

MI_2218 • V02 • 08/2024 • RTS/AWEI • ja-JP